

社会福祉法人・事業所における広報・情報発信を考える ～コロナ禍での広報活動とは何か～ 研修会



東京都地域公益活動推進協議会では、社会福祉法人による地域公益活動を3層（各社会福祉法人・区市町村域・東京都域）で推進しています。その推進において、社会福祉法人の取組みの「見える化」は、社会福祉法人の必要性を社会にアピールするとともに、人材確保にもつなげるために、重要な課題となっています。

そこで、東京都地域公益活動推進協議会 情報発信委員会では、コロナ禍においても工夫しながら情報発信を続けている法人・事業所の実践事例を通じて、コロナ禍での情報発信の考え方や大切にすべき視点、コロナ後の展望について、ともに学ぶ研修会を開催することになりました。人材確保・育成、魅力発信の視点でもお話しいたします。多くの皆様のご参加をお待ちしています。

- 1 日時 令和3年12月22日（水）15時～16時30分
- 2 開催 Zoom ウェビナーで開催（カメラ・マイク不要）
- 3 対象 東京都社会福祉協議会会員施設・事業所の役員・職員、広報担当者、地域公益活動の担当者など
- 4 参加費 無料
- 5 内容 (1) 講義「コロナ禍での広報・情報発信の考え方について」

田園調布学園大学 人間福祉学部 学部長・教授 村井 祐一 氏

社会福祉領域を基盤とした情報活用技術（福祉情報マネジメント）の向上について研究と実践を行っている。

(2) 事例発表

① 社会福祉法人 芳洋会 総務部 マネジャー 関澤 孝文 氏

東京都社会福祉協議会 東京都高齢者福祉施設協議会主催「東京の介護ってすばらしい！グランプリ2020」動画部門で、最優秀賞を受賞（芳洋会ひのでホーム）。YouTubeにて動画を多数配信している。

② 社会福祉法人 聡香会 きたしば保育園 園長 前田 智孝 氏

東京都社会福祉協議会「福祉の魅力可視化プロジェクト」に保育園として参加。保育園では食育に力を入れていて、毎日の給食をFacebookで紹介している。

(3) 質疑応答・まとめ

6 申込方法

- 東京都地域公益活動推進協議会の申込フォームから12月15日(水)までにお申込みください。上記が難しい場合は、別紙申込書に必要事項を記入し、メール、またはFAXしてください。
- 無料ビデオ会議システムのZoomウェビナーを使用して開催します。カメラ、マイクは不要です。申込された方には、開催日2日前までにURLや当日資料等をメールでご案内します。
- 当日の質疑応答はZoomのチャット機能を使用します。使用方法は資料送付時にお伝えします。

<参加申込フォーム> <https://bit.ly/3FkAKN3>

7 備考

- 研修会終了後、当日の動画を東京都地域公益活動推進協議会ホームページに1か月程度掲載予定です。掲載予定日は1月11日(火)頃です。

8 連絡先 東京都社会福祉協議会 福祉部経営支援担当(真鍋/齋藤)
 TEL 03(3268)7192 FAX 03(3268)0635
 E-mail: tky-koueki@tcsw.tvac.or.jp
 推進ホームページ: <https://www.tcsw.tvac.or.jp/koueki/index.html>



FAX 03-3268-0635 東社協 福祉部経営支援担当 行

東京都地域公益活動推進協議会 情報発信研修会
 「社会福祉法人・事業所における広報・情報発信を考える
 ～コロナ禍での広報活動とは何か～」研修会 参加申込書

法人名		参加者名	
電話番号		メールアドレス	

【事前質問欄】 ※講師・登壇者に質問したいことがあればご記入ください。

※この名簿は参加とりまとめ以外には利用いたしません。